

週刊坂道

2026年
2月27日発行

【制作著作】
週刊坂道編集部

梅澤美波 9年半の略歴

23年3代目キャプテンに就任

梅澤は1999年1月6日生まれ、神奈川県平塚市出身。2016年9月、乃木坂46第3期メンバーオーディションに合格し、同日配信のLINE LIVEにてお披露目。同年12月10日開催の「乃木坂46 3期生お見立て会」でステージデビュー。2018年4月、「日経エンタテインメント」内のコラム「梅澤美波の清楚系熱血派」連載開始。同年8月リリースの21枚目シングル「ジューユーで行こう！」で初選抜、初福神入り。同年11月、ラジオ番組「乃木坂46 梅澤美波の「のぎぼき」」で初個人冠番組が開始。2019年3月、雑誌「with」の専属モデルに起用。2020年9月、ファースト写真集「夢の近く」発売。2021年10月、テレビ番組「THE TIME」(TBSテレビ)の月曜レギュラーに就任(後に水曜レギュラーモデルに就任。2026年2月、乃木坂46副キャプテンに就任。2022年9月、舞台「キングダム」に楊端和役で出演。2023年2月に乃木坂46 3代目キャプテンに就任。2024年1月、連載をまとめた単行本「美しくありたい」発売。同年3月、雑誌「CLASSY」レギュラーモデルに就任。2026年2月、セカンド写真集「透明な覚悟」発売。

梅澤美波が卒業発表

世代交代率いた3代目キャプテン 5月開催「バスラ」で卒業

梅澤美波(乃木坂46)が25日にブログを更新し、41枚目シングル「最後に階段を駆け上がったのはいつだ？」(4月8日発売予定)の活動を最後にグループを卒業することを発表した。



卒業を発表した梅澤美波(乃木坂46)

有明アリーナでのライブの感想で始まったブログの中で「41枚目シングルの活動をもって乃木坂46を、卒業します。」と報告。「誰一人として、驚きはなにかもしれないですね」とおどけながらも、卒業についての思いなどを語り始めた。

冒頭に語ったのはグループ加入直後の家族とのエピソード。乃木坂46に加入してすぐ、映画「悲しみの忘れ方 Documenta

も輝かしい目を向けてくれていました。」と回顧。家族の表情を見ながら「自分た当時の心境を、自分の人生が変わると同時に大切な人の未来も変えることになった、それが、この世界へ足を踏み入れたとき私が一番最初に感じた重さだったかなあ。でも、この責任があったから私は壊れず強くあれたい」と振り返った。

卒業の決断については数年前からあったしつ、「先輩や同期、そして後輩たちの卒業を見送りあまりにも眩しく見える背中を眺めながら私はいつこの選択をするのだろうと、考えていました。2023年の2月22日、キャプテンというバトンを受け取ったあの日卒業という選択は、自分の中で一度無くしました。乃木坂人生また一からスタートする気持ちでより乃木坂46と真正面から向き合い、それまでよりも、ここにかける時間と想いを費やしてきたつもりです。」と、キャプテン就任が卒業の考え方に大きく影響を与えたことを明かした。キャプテンとして活動した3年あまりについて「ここ数年のグループの大きな転換期にこんなにも愛おしく思える同期と後輩たちと共に戦えたことが、そばにいられたことがただただ、なによりも、幸せでした。日々頼もしくなる大切な後輩たちの姿を眺めながらみんながよ

り、自信と欲を持ち始めてくれたなと思った今卒業を決めました。」と卒業を決断した経緯について説明した。

9年あまりの活動を通しての自分自身の変化について「高校生だった私も、27歳になりました。あの日から私は、何がかわって何が変わっていかないのかふと考えるときがありました。私は自分を鎧で取り繕うほど器用な人間ではなくいつだってありのままで戦うことしか出来ず傷つくことも当たり前前に引き受けながら、ここまでやって来ました。ずっと笑えていたわけでもない、常に堂々とできていたわけでもない、風当たりの強さを知っているが故に今だってステージに立つ時の手の震えはあの頃と何も変わらずあるのですが、それでも、自分の中の信念みたいなものはいつだって変わらないうちに、9年半強く持ち合わせていました。しんどくても手放さなかったし、お

仕事をやる上で選び続けた姿勢があったし、乃木坂としてはみ出さない形を持ち続けたし、自分が特別でないと分かっていたからこそ、崩さずに、持っていた在り方がありました。つらくて仕方がなかった時、孤独だった時、逃げたいと思ったことはあっても辞めようなんて選択はありませんでした。大好きな乃木坂を、今なら大好きなまま、去ることができそうです」と省み

ファンに対しては「まずは、ファンの皆様がいなければ私たちが誰一人として、乃木坂46として生きられないのです。いつも、本当にありがとうございます。グズ、たくさん集めてくれていたよね。そのグズたち、これからどうなっていくのか。私にはもったいなさいただいて私、それでどだけ救われ、頑張れたか。どんなことも、いただいた言葉たちを思えばへっちゃらでした。私たちの抱

持っている感情は痛いほどファンの皆様に伝わるとは思いません。だから私はいつだって前向きな言葉を発していかうと決めたの！ありがとう。皆さん！！これからも、よろしく頼みました。」と呼びかけた。

卒業の日程については、5月21日に開催予定の「乃木坂46 14th YEAR BIRTH DAY LIVE DAY 3」で卒業コンサートを開催することを報告。「私にはもったいなさすぎる時間と場所ですが、乃木坂46と名乗れる時間を最後まで誇らしく、ステージに立ちたい。どうか、皆様会いに来てくださ

い。私は乃木坂46なので乃木坂46として、私が信じる大好きな乃木坂の形をライブで見せられるように頑張ります。良いライブに出来るように、心を込めてお届けします。」と呼びかけた。

えている感情は痛いほどファンの皆様に伝わるとは思いません。だから私はいつだって前向きな言葉を発していかうと決めたの！ありがとう。皆さん！！これからも、よろしく頼みました。」と呼びかけた。

卒業の日程については、5月21日に開催予定の「乃木坂46 14th YEAR BIRTH DAY LIVE DAY 3」で卒業コンサートを開催することを報告。「私にはもったいなさすぎる時間と場所ですが、乃木坂46と名乗れる時間を最後まで誇らしく、ステージに立ちたい。どうか、皆様会いに来てくださ

日向坂四期出演「ゼンブ・オブ・トーキョー」

3年後描く続編制作決定

生誕上映完走記念舞台挨拶でサプライズ発表 生誕上映は2周目突入へ

日向坂46四期生が出演する映画「ゼンブ・オブ・トーキョー」のバースデー記念上映最終回お祝い舞台挨拶が開催され、四期生メンバー11名が登場した。

本作は、演技が初めての日向坂46の四期生11人がメインキャストとして出演し、11人の



サプライズ発表を受けて円陣を組む日向坂46 四期生メンバー

クセの強い高校生を等身大に演じた青春物語。一昨年10月25日に公開されると、昨年4

月9日からは各メンバーの誕生日にバースデー記念上映が開催されるなど、好評を博していた。

池園優里香役を演じた正源司陽子は、公開からの1年あまりを振り返り「ちよつと成長したなと思いました」と語り、司会者から

「どこが成長したと思いますか？」とさらに質問が。正源司は「身長が1センチ伸びました！」と回答すると、会場からは大きな拍手が巻き起こった。司会者

が「他の皆さんの成長したところは？」との問いに、梁取茜役を演じた宮地すみれは「髪が伸びました！」と答え、羽川恵役を演

じた藤鳥果歩は「小西が野菜を食べられるようになった！」と明かした。

そしてこの日、辻坂美緒役を演じた竹内希来里の誕生日に際し、特製のバースデーケーキが用意された。ケーキには、池園が書いた旅のしおりに描かれたイラストがあらわれた。ケイキに花里深雪役を演じた平尾帆夏は「希来里ちゃんの誕生日だけに、キラリと輝いております！」と一語。生誕日を祝われた竹内が「ビッグニュースがあります。大好評により2回目のバースデー上映を行います」と宣言。今年もバースデー記念上映が継続されることを発表。会場が大歓声に包まれた。さらにこの日は、続編となる「ゼンブ・オ

ブ・ワールド」の製作決定がサプライズで発表された。VTRで熊切和嘉監督が登場し、「前作から3年後」であることが説明される。メンバーたちは、円陣を組んだり、抱き合ったりして涙を流すシーンも。司会者から続編内でどこに行きたいか問われると、角村若菜役を演じた清水理央は「沖繩！海で泳ぐシーンとかやりたいですね」、門林萌咲役を演じた山下葉留花は「地元の愛知県！シャチホコガールなので全員でシャチホコになりたい！」、藤鳥は「熊切監督の地元でもある北海道！みんなで雪合戦したりジンギスカン食べたり！」などと四期生総出で希望を挙げ続けた。桐井智紗役を演じた渡辺莉奈は「ゼンブ・オブ・トーキョー」のラストにアイドルになったことも踏まえ「ありりん（小坂菜緒）と語り合っていた。

ム？ツアーしてるかもじゃないですね」と妄想が膨らんだ。その中、宮地は「(前回撮影した後)熊切監督が「もし続編を作るなら、茜ちゃんを北海道の山で熊と迷子にさせたい」と言って言っていて、今から震えています。脱出させてください！」と懇願していた。

正源司は「本当に知らなかったの、お知らせいただけて光栄だと思いますし、続編ができることって、皆さんがいてくださらないと実現できなかった。皆さんにたくさん応援していただけたおかげです。また素敵で最高な作品をお届けしたいです」と誓うと、渡辺も「まだフワフワしているのですが、次の作品も、より大好きになっていただけると嬉しいです。四期生の培った絆が出るような作品になると思います」と語っていた。

乃木坂46、櫻坂46、日向坂46の各運営会社の親会社であるソニー・ミュージックエンタテインメントは20日までに、4月1日付の役員人事及び執行役員人事を発表した。なお、本件については、今後行われる機関決定を経て正式に決定される。

ソニーミュージック役員人事
新社長に岩上取締役

主要役員人事としては、代表取締役社長を務めた村松俊亮氏が代表取締役会長に昇格。新たな代表取締役社長には岩上敦宏取締役が昇格する。グループCEOについては村松氏は退任し、岩上氏が引き継ぐ。

また、執行役員人事としてソニー・ミュージックパブリッシング代表取締役執行役員社長の見上チャールズ一裕氏、ソニーミュージック人事本部代表兼総務本部代表の関野智文氏、アニプレックス代表取締役執行役員社長の西本修氏が新たにソニー・ミュージックエンターテインメントの執行役員に就任する。乃木坂46合同会社、Seed & Flower合同会社(櫻坂46・日向坂46の運営会社)で代表を務めた今野義雄氏は引き続きソニー・ミュージックレーベルズ取締役執行役員専務とソニー・ミュージックエンタテインメント執行役員を兼務する。

乃木坂46 バスラは初東京D3日間 全ツは初福井含む8都市18公演

乃木坂46は、毎年デビュー記念日を祝したライブ「バースデーライブ」について、14周年となる「乃木坂46 14th YEAR BIRTHDAY LIVE」の開催概要を発表した。

例年2月22日近辺で開催している「バースデーライブ」について、今年5月19日から21日までの3日間、東京ドーム(東京・文京区)で開催となる。乃木坂46のバースデーライブが東京ドームで開催さ

れるのは初。乃木坂46の東京ドームでの公演は一昨年5月の「山下美月 卒業コンサート」以来で、卒業コンサート以外での開催は2021年11月の「真夏の全国ツアー2021 東京公演」以来となる。

また、バースデーライブが全日程平日開催となるのは、2017年2月にさいたまスーパーアリーナ(埼玉・さいたま中央区)で開催された「5th YEAR BIRTHDAY LIVE」以来9年ぶ

り。チケットの先行受付は来月1日正午から開始予定。

乃木坂46運営委員会は23日、毎年恒例となった「真夏の全国ツアー2026」の開催日程を発表した。6月中旬から8月下旬にかけて、過去最多となる8都市18公演の開催となる。

ツアーは6月13日・14日の2日間、乃木坂46初となるサンatorium福井(福井県産業振興施設、福井・越前市)での公演を皮切りに2ヶ月あまりかけて8都市18公演を回遊する。ツアーラストは8月20日から23日までの4日間、恒例となった明治神宮野球場(東京・新宿区)での公演となる。明治神宮野球場での4日間公演は昨年と同様に3回目。真夏の全国

ツアーが6月からの開催となるのは、「深川麻衣 卒業コンサート」併催として開催された2016年のツアー以来10年ぶり。8都市18公演は坂道シリーズの全国ツアーとして過去最多。関東地方では2都市開催となり、「真夏の全国ツアー」としては明治神宮野球場と東京ドームで開催した2017年以来。

開催日程は次の通り。▽福井公演 6月13日、14日||サンatorium福井▽神奈川公演 6月24日、25日||横浜アリーナ(神奈川県・横浜北區)▽北海道公演 7月4日、5日||真駒内セキスイハイムアイスアリーナ(北海道・札幌南区)▽広島公演 7月11日、12日||広島グリーンアリーナ(広

島中区)▽大阪公演 7月15日、16日||大阪城ホール(大阪中央區)▽宮城公演 7月25日、26日||セキスイハイムスポーツアリーナ(宮城県・利府町)▽福岡公演 8月8日、9日||マリンメッセ福岡A館(福岡博多區)▽東京公演 8月20日、21日、22日、23日||明治神宮野球場(東京・新宿区)

キーホルダーGが組織改編

「乃木恋」など開発の子会社など吸収分割

KeyHolder (キーホルダー)は25日、連結子会社であるゼスト、a11fuz (アルファス)、FA Projectの3社間における吸収分割による事業部門の移管と商号変更ならびに一部の代表者の変更などの組織改編の実施を決議した。効力発生日は4月1日。

総合エンターテインメント企業として更なる成長と発展を遂げるため、資源の最適化と運営機能の集約・整理を図ることで経営効率を高め、一層の競争力の強化を図ることを目的としている。

組織改編として、ゼストにおけるマネジメント事業のうち、SKE48事業以外のすべて

の事業をa11fuzに移管する。SKE48事業が残る現行のゼストを株式会社SKEに商号変更し、a11fuzを株式会社ゼストに商号変更する。株式会社SKEの代表取締役は北川謙二氏と大山

武志氏を起用し、株式会社ゼストの代表取締役には高田裕充氏の起用を予定する。

また、タレントのマネジメント等の事業を行うA.M. Entertainmentをa11fuz(称号変更

後のゼスト)に吸収合併する。キーホルダーは1967年設立。2019年3月にAKSからSKE48の運営を譲受。2020年7月1日までにノース・リバーの株式50%を取得し、乃木坂46合同会社を分法適用会社とした。A.M. Entertainmentには生駒里奈、鈴木絢音(いずれも乃木坂46卒業生)が所属するほか、ゼストには若月佑美(乃木坂46卒業生)が所属する。

「わちゃわちゃ感」などテーマ4種 「櫻撮 VOL.01」表紙公開

来月17日に発売される櫻撮46の写真集「櫻撮(さくさく)VOL.01」(講談社)の表紙が公開された。本作は櫻撮46のメンバー同士で撮影したオフショット写真集の第1弾。一昨年4月から写真週刊誌「FRIDAY」で連載されている企画『櫻撮』をまとめたもので、メンバー全員がカメラマンとなり、互いの赤裸々な素顔を撮影する名物企画。

表紙には、それぞれテーマに合わせた写真15枚を選出。通常版は「ベスト版」をテーマとし、特に注目度の高い写真を採用。限定表紙としてアマゾン、楽天ブックス、HMVでそれぞれ限定版カバーが設定された。アマゾン限定版は「わちゃわちゃ」をテーマとし、

メンバーの自撮りによる集合写真などが採用されている。楽天ブックス限定版は「もぐもぐ」をテーマとし、メンバーの食事シーンなどを中心にセレクト。HMV限定版は「彼女感」をテーマとし、メンバーがカメラマンを務めたからこそ撮影できた彼女感溢れる写真が選定された。

満帆荘(福岡県)は20日、施設内に掲示中の与田祐希(乃木坂46 卒業生)関連グッズについて、来月末をもって掲示を終了すると発表した。満帆荘はSNSで、与田の卒業コンサートから1年が経過すること

も踏まえ、掲示を終了することを報告。「満帆荘に足を運びたい」とともにグッズを託してくださった皆さまには心から感謝申し上げます」と伝えた。

今後について「祐希ちゃんが乃木坂46から旅立ち、新たな挑戦を決意し卒業してから1年がたちますが、これからの更なる活躍を願って応援し続けていきたい」と思っており、

尚、掲示させていただいておりましたグッズは大切に保管させていただきます。祐希ちゃんのサインにつきましては引き続きお店に飾らせていただきます。今後も満帆荘は変わらず営業していきますのでどうぞよろしくお呼びかけます」と呼びかけた。

スマートフォンゲームアプリ「乃木恋」「ひなこい」をはじめとするa11fuzのコンテンツビジネス部が営む事業について、FA Projectに移管する。

また、タレントのマネジメント等の事業を行うA.M. Entertainmentをa11fuz(称号変更

後のゼスト)に吸収合併する。キーホルダーは1967年設立。2019年3月にAKSからSKE48の運営を譲受。2020年7月1日までにノース・リバーの株式50%を取得し、乃木坂46合同会社を分法適用会社とした。A.M. Entertainmentには生駒里奈、鈴木絢音(いずれも乃木坂46卒業生)が所属するほか、ゼストには若月佑美(乃木坂46卒業生)が所属する。

「週刊坂道」では、デジタル版「週刊坂道 on web」において、読者の皆様からの寄稿を募集しております。投稿していただきました寄稿は編集部において精査の上、掲載させていただきます。皆様からの坂道シリーズに対するご意見などを表明する場としてご検討ください。

「週刊坂道」では、デジタル版「週刊坂道 on web」において、読者の皆様からの寄稿を募集しております。投稿していただきました寄稿は編集部において精査の上、掲載させていただきます。皆様からの坂道シリーズに対するご意見などを表明する場としてご検討ください。

日向坂46「クリフハンガー」初披露映像 通常公開に切替

日向坂46運営委員会 は21日、先月28日に公式YouTubeチャンネルで公開した16枚目シングル「クリフハンガー」のライブ初披露映像について、通常公開すると発表した。

映像は先月25日に開催された「LAWSON 50th Anniversary」

有観客のライブ・コンサートで披露するのは初めてだった。当初は今年28日までの期間限定公開とされていたが、公開後大きな反響を呼び21日に100万回再生を達成。これを受けて通常公開に切り替えることと決めたという。

5人組ロックバンド「LUNASEA」(ルナシー)のドラマー真矢さん(本名・山田真矢)が17日に死去したことがLUNASEAのオフィシャルサイトおよびSNSにて発表された。享年56。

葬儀はご遺族の意向もあり、すでに近親者のみで執り行われたと

編集部 続発する「ミイグリ」不具合

運営・ユーザー平等の体制整備急げ

21日に開催された日向坂46の「全国イベント参加券限定オンラインミート&グリートの開催時間中、ユーザーから「レインが止まっている」「映像・音声声が正しく動作していない」といった声がSNS上に相次いで投稿された。広報はされていないが、一部レインでは同日中の開催をすべて取りやめるといった案内がされたとの報告も上がっている。

オンラインミート&グリートのサービス開始から5年が経過している現在でも、システムの不安定さを嘆く声は根強い。映像や音声のトラブルの報告は毎回のよう

に散見される上、システムトラブルに起因するイベントの中止も時折発生している。

ユーザーからの声には「振替が通らない」といった不満の声が上がり、昨年来増加傾向が見られる。システムトラブルが発生した場合参加権利を消化せず別日に再度使用できる救済制度(振替)が設けられて

SAKURAZAKA 46 櫻撮 SAKUSATSU VOL.01

ALL PHOTO BY SAKURAZAKA46: hikari, endo/rei, ozono/akiho, onuma/marino, kousaka/yui, takemoto/hono, tamura/kaori, tsujisaki/rika, masumoto/rina, matsuda/hikaru, moitani/reina, moriya/ten, yamashita/rika, shibasaki/rika, endo/reina, odakura/nagisa, kojima/airi, teniuchi/yuzuki, nakashima/mio, matono/itoha, mukai/yo, mura/ryo, murrayama/shizuki, yamashita/konomi, asai/hina, inaguma/haru, katsumata/ryo, sato/chihiro, nakagawa/wako, matsuyama/hiro, meguro/yui, yamakawa/momomi, yamada/rina, umura/minami, kakei/kyouka, saito/rina, itoue



「わちゃわちゃ感」をテーマとし、メンバーの自撮りによる集合写真などが採用されている。楽天ブックス限定版は「もぐもぐ」をテーマとし、メンバーの食事シーンなどを中心にセレクト。HMV限定版は「彼女感」をテーマとし、メンバーがカメラマンを務めたからこそ撮影できた彼女感溢れる写真が選定された。

今後について「祐希ちゃんが乃木坂46から旅立ち、新たな挑戦を決意し卒業してから1年がたちますが、これからの更なる活躍を願って応援し続けていきたい」と思っており、

尚、掲示させていただいておりましたグッズは大切に保管させていただきます。祐希ちゃんのサインにつきましては引き続きお店に飾らせていただきます。今後も満帆荘は変わらず営業していきますのでどうぞよろしくお呼びかけます」と呼びかけた。

ユーザーからの声には「振替が通らない」といった不満の声が上がり、昨年来増加傾向が見られる。システムトラブルが発生した場合参加権利を消化せず別日に再度使用できる救済制度(振替)が設けられて

ユーザーからの声には「振替が通らない」といった不満の声が上がり、昨年来増加傾向が見られる。システムトラブルが発生した場合参加権利を消化せず別日に再度使用できる救済制度(振替)が設けられて

ユーザーからの声には「振替が通らない」といった不満の声が上がり、昨年来増加傾向が見られる。システムトラブルが発生した場合参加権利を消化せず別日に再度使用できる救済制度(振替)が設けられて

ユーザーからの声には「振替が通らない」といった不満の声が上がり、昨年来増加傾向が見られる。システムトラブルが発生した場合参加権利を消化せず別日に再度使用できる救済制度(振替)が設けられて